

平成 23 年度 環境学習プログラム 実施報告書



モリアオガエルを調べよう！



ヒメボタルを調べよう！



夏の「子どもパークレンジャーを目指そう！」



冬の「子どもパークレンジャーを目指そう！」



六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

平成23年度『環境学習プログラムの実施報告』発行にあたって

このたび、当会が開催しました平成23年度の環境学習プログラムの報告書を作成しました。ご参加・ご協力いただきました皆さんに当会の活動を報告させていただきます。

当会の環境学習の活動は、平成17年1月23日に「六甲山の冬をあそぼう」を開催したことが発端です。六甲山の夏や冬を体験する試みを推進していることに共鳴された環境省近畿地方環境事務所から平成19年2月4日「子どもパークレンジャー～探ろう！冬の六甲山～」の企画運営を委託され、催しを3回実施しました。平成20年度からは当会が夏と冬の「六甲山子どもパークレンジャー」を自主開催しました。初夏と秋に「特別観察会」の試みも加え、平成21年度にはヒメボタルの夜間観察会も加え、平成22年度は四季の「六甲山子どもパークレンジャー」として5回の催しを構成し遂行しました。

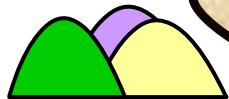
平成23年度は、特別観察会（1）「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」「ヒメボタル夜間観察会」、2011年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」、2011年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」の4回のイベントを開催しました。また、イベント参加者を継続的にフォローする目的で、「二つ池環境学習林」での自然体験会や四季のハイキングの支援も試みました。「二つ池環境学習林」を「僕らの森」に、さらに「まちっ子の森」へと名づけて、都会の子どもやファミリーに六甲山の雑木林を体験してもらう絶好の環境として生かすことに方向を定めるようになりました。

その第一歩は冬の「六甲山子どもパークレンジャー」でした。中央区の小学校にも募集範囲を拡げると、100名以上の参加応募がありました。「まちっ子の森」でマイウッドやファミリーウッドを選定し、継続して四季の変化を定点観察する提案をしました。冬の六甲山に感動し「まちっ子の森」にも親しんでもらいました。7年目にして、ようやく、国立公園六甲山で安心して活動できるフィールドを築き、特色を生かした環境学習を推進する弾みがついてきました。改めて、皆さまのご理解・ご支援をお願いする次第です。

2012年3月
六甲山を活用する会
代表幹事 堂馬 英二

【目次】

1. 発刊にあたって・目次	1 P
2. H23年度 特別観察会「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」	2～6 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
3. 夜間観察会「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」	7～12 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④アンケート、⑤実施報告書	
4. 2011年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」	13～17 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
5. パークレンジャーで「ナチュラリスト」を育てる	18～19 P
①「ナチュラリストマインドを育む」、②自然体験会と秋のファミリーハイク	
6. 2011年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」	20～26 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④マイウッド、⑤アンケート、 ⑥実施報告書	
7. 「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」サポート会員募集	27 P
8. あとがき・奥付	



2011年「六甲山子どもパークレンジャー」
特別観察会シリーズ

第1回 「二つ池でモリアオガエル調べよう！」

平成23年6月12日(日) 10時00分～15時00分 小雨決行

※小雨でもモリアオガエルが活動します。悪天の場合は6月19日(日)に順延

六甲山上の記念碑台から10分くらい歩くと、雑木林に囲まれた「二つ池」があります。

そこには最近見かけなくなったモリアオガエルがたくさん棲んでいます。

モリアオガエルは池のそばの樹木に卵塊を産み付けるという珍しい繁殖をします。

今年はどれくらい多くの卵塊があるのか、みんなで調べてみましょう。

この特別観察会は、「六甲山子どもパークレンジャー」の催しの一つで、兵庫県神戸県民局の環境学習プログラムとして委託を受けています。

六甲山の自然環境に親しみながら、林の中で静かに生きているモリアオガエルとの出会いを楽しんでください。



肩にとまつたモリアオガエル



モリアオガエルの卵塊

スケジュール：

- 10時00分 集合
六甲山自然保護センター前
無料駐車場があります
- 10時05分～11時00分
「二つ池の様子とモリアオガエル調べ」の説明
- 11時05分～13時50分
 - ・二つ池周辺に移動
 - ・モリアオガエルの卵塊調査
 - ・雑木林の観察（昼食を含む）
 - ・カエルの観察
- 14時00分～
 - ・レクチャールームで観察・調査のまとめ
- 15時00分 解散

持ち物：弁当、水筒、雨具、筆記具、昆虫ポケット図鑑など

服装：長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴など

※蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、救急セットなど各自で防虫対策をしてください。

募集定員：30名（先着順）

募集対象：小学3年生以上の学童、

親子参加は5歳以上

参加費：500円（教材費実費、軽食付き）

集合場所：県立六甲山自然保護センター前

（交通費は自己負担）

指導者：久門田 充氏他

運営スタッフ：六甲山子どもパークレンジャー運営委員

主催：六甲山を活用する会

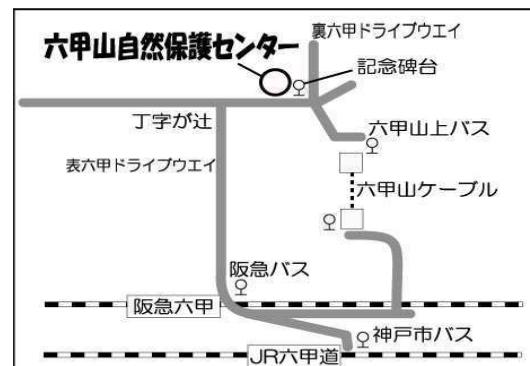
共催：兵庫県神戸県民局

（環境学習プログラム提案・委託）

問合せ先：

六甲山を活用する会 事務局

TEL:050-3743-9897 FAX:078-856-6616



参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。

FAX: 078-856-6616 Eメールアドレス: info@rokkasan-katsuyo.com

ふりがな

お名前①

(姓)

お名前②

(姓)

ふりがな

お名前③

(姓)

お名前④

(姓)

ご住所 〒

電話：() -

FAX：() -

Eメール

※参加のお申し込みは、6月5日までにお願いします。

平成23年度 環境学習プログラム 兵庫県神戸県民局委託事業
2011年「六甲山・子どもパークレンジャー」特別観察会シリーズ(1)
「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき: 平成23年6月12日(日) 10:00~15:00 小雨決行

※中止の場合は午前8時までにご連絡します。予備日(6月19日)

ところ: 県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林

当日の連絡先: 「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所: 兵庫県立六甲山自然保護センター前

(TEL078-891-0616 開館は9:30~16:00)

集合時間: 10:00 (解散は同じ場所で15:00)

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には

無料駐車場があります)

受付: 9:40から (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費: 1人500円(教材、傷害・賠償保険料、軽食用おやつを含む)

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか？」の部分だけにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送またはFAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出しください。

●服装・持ちもの

服装: 帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの: 軽リュックサック、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)など。

●注意事項

静かに観察: 記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、モリアオガエルを観察・調査します。池のカエルが出てこなくなりますので、静かに観察します。池の中には入らず、カエルもつかまえません。

卵塊の調査: 参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

防虫対策: 蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

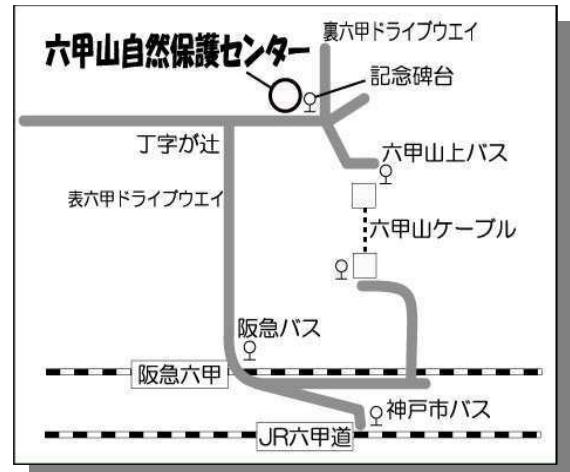
主催: 六甲山を活用する会

共催: 兵庫県神戸県民局

協力: 神戸小動物生態研究会

運営: 六甲山を活用する会 (六甲山子どもパークレンジャー・クラブ)

(お問い合わせ TEL: 050-3743-9897)



六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail: info@rokkasan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>

●当日のプログラム

9:40 受付開始 六甲山自然保護センター入り口

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※早く着かれた方は自然保護センター内の展示を見学され、記念碑台の広場で楽しんでいただくこともおすすめします。



10:00 六甲山自然保護センター・レクチャールームに集合

10:05 はじめに:

主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
スタッフの紹介:

10:15 モリアオガエルの観察・調査についてのお話

日本自然保護協会 自然観察指導員
久門田 充(くもんだ みつる)

■お話1:「二つ池周辺の自然環境とモリアオガエルについて」



■お話2:「今日の観察と調査の進め方について」



11:05 グループで観察調査(靴底の消毒)

A・Bの2グループに分かれて、Aグループは下の池、Bグループは上の池で観察調査します。雑木林“ぼくらの森”で昼食をとり六甲山の自然に親しんでいただきます。各グループは15名程度、リーダーとサポートー3~5名でお世話します。(グループ編成表を配付)

出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

Aグループ(下池、主に経験者)	Bグループ(上池、主に初心者)
<ul style="list-style-type: none">■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう■二つ池の水生生物を観察しよう■下池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する)■モリアオガエルの卵塊を調べよう!■下池で樹木別(マーキングもする)の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。	<ul style="list-style-type: none">■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう■二つ池の水生生物を観察しよう■上池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する)■モリアオガエルの卵塊を調べよう!■上池で樹木別の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。

※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!

14:00 自然保護センター・レクチャールームで、まとめ・休憩(軽食のおやつ)

「二つ池」で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。終わりのあいさつ

15:00 解散(気をつけてお帰りください)

●お願い

※「二つ池環境学習林」を保全・整備しています。皆さんと一緒に“ぼくらの森”として活用しましょう!

広報写真のご了解:参加された皆さんのが活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者(お一人)の皆さんにサポート会員になって連絡費用をご負担いただき、運営にご協力いただきたいと願っています。



特別観察会(1)「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」

2011年6月12日



出発前に記念写真



リヤカーでの運搬も手伝う



観察してメモする



モリアオガエルの産卵を観察



樹上のモリアオガエル



産卵中のモリアオガエルの卵塊



A-1の皆さん



アセビ調査区で木の種類を調べる



ササ笛を吹きながら戻る



6種類のカエルを識別



A-2の皆さん



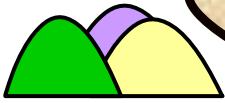
B-1の皆さん



B-2の皆さん

イベント実施報告書（2011. 6. 12）

イベント名称	2011年「六甲山子どもパークレンジャー」特別観察会 第1回「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」
主催・協力・後援など	主 催：六甲山を活用する会 運 営：六甲山子どもパークレンジャー・クラブ 協 力：兵庫県立人と自然の博物館 後 援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	■六甲山の自然に親しみながら、森の中で静かに生きているモリアオガエルとの出会いを楽しむ。 ■二つ池の上池・下池でモリアオガエルの卵塊を観察し数える。
開催日時	2011年 6月 12日(日)10時集合～ 15時15分解散
開催場所	県立六甲山自然保護センター、二つ池周辺
天 候	天候：曇り～小雨 気温：19°C
イベント参加者	参加者大人 13名、こども 16名、スタッフ9名、県民局 3名 参加者合計 41名（男子：11名、女子：5名、男性：13名、女性 12名）
運営スタッフ ■講 師	■A-1:L 久門田充、SL 岡本正美 ■A-2:L 岡谷恒雄、SL 橋本いくゑ ■B-1:L 村上定広、SL 藤原壯一 ■B-2:L 大平浩子、SL 邵 欣欣(神大) オブザーバー：佐伯紀代子、吉川知里、中村倭勝、 フリー：堂馬英二 受付：大平浩子、橋本いくゑ、邵 欣欣 推進係：久門田充 記録係：堂馬英二 ビデオ：堂馬英二 カメラ：岡本正美 会計・事務局：邵 欣欣 報告書：邵 欣欣
実施内容	1.<開始時・活動前半>：10時15分、出発前に久門田講師からカエルについての基礎的な知識を紹介した上で、本日の調査内容を説明した。11時、二つ池に移動し、上池・下池をグループ別に静かに観察し、モリアオガエルの卵塊を数えた。上の池で目の前の樹でモリアオガエルが産卵していた。夜中に活動するという生態なので、日中に産卵が観察できるのは難しく、貴重な体験になった。 12時15分、小雨の中でアセビ調査区画の樹木を観察し、時間の経つのも忘れるほどだった。昼食を自然保護センターで摂ることにし、13時センターに帰着した。 2.<活動中盤>：13時10分、全員が食事をしながら久門田講師が用意したモリアオガエルのビデオを鑑賞した。14時、食事後、各グループで調査結果をまとめて発表を行った。 3.<活動後半>：14時半、子どもたちは6種類のカエル名前を当てるクイズに取り組んだ。本物のカエルを興味深く観察してカエルの名前を回答した。全問回答する子どももいるなど、カエルの名前が子どもたちに浸透した。正解者には久門田講師が用意したプレゼントも配られた。 15時15分に名残を惜しみながら解散した。
実施結果	①子どもたちは観察をしながら熱心にメモを取った。このメモをこれからも記録として活用したい。卵塊はまだ少なく、上の池で8個、下の池で7個だった。 ②活動途中で、残酷な場面があった。カラスが上から突撃し、カエルを取って食べてしまった。自然が命をはらんだところと共に危機も同時に存在していた。これは子どもにとっても、大人にとっても生き生きした授業になっただろう。 ③カエルの観察だけではなく、二つ池の周辺の植物も観察した。その時、密生しているササで笛づくりも行った。ササ笛を吹く楽しさが森の中に満ちていた。
備 考 (会計、記録、保管資料等)	申し込み者は37人だったが、開催前日に、子どもの体調不良などで3家族8人が辞退した。いつものことだが、集客には大変苦労し、まずまずの盛況で安心した。



2011年「六甲山子どもパークレンジャー」 夜間観察会

「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」

平成23年7月9日（土）19時～10日（日）朝3時

六甲山上の記念碑台から近畿自然歩道を10分くらい歩くと、雑木林に囲まれた「二つ池」があります。

近畿自然歩道と「二つ池」の周辺に、森のホタルといわれる珍しい「ヒメボタル」が生息していることがわかりました。

夜間にストロボ発光をするという生態のホタルですが、六甲山での実態はよくわかっていないので、夜間観察会で観察調査します。

この夜間観察会は、「六甲山子どもパークレンジャー」の催しの一つで、好奇心一杯の学童や大人の方の参加を求めていきます。

今回は深夜のアウトドアに挑戦したい方が対象です。

募集定員：30名

**募集対象：小学3年生以上の学童、
学生・一般参加者も歓迎**

参加費：500円（教材費実費含む）

**集合場所：県立六甲山自然保護センター前
(交通費は自己負担)**

指導者：久門田 充氏、渡邊 富章氏

運営スタッフ：六甲山子どもパークレンジャー運営委員

主催：六甲山を活用する会



夜の近畿自然歩道

スケジュール：

■19時00分 集合

六甲山記念碑台・無料駐車場入口

六甲山ガイドハウス前

■19時05分～19時25分
「記念碑台周辺と二つ池の様子、
ヒメボタル調べ」の説明

■19時30分～3時00分

- ・二つ池周辺に移動
- ・ヒメボタルの発光調査
- ・虫類の観察

※1時間置きの観測を4回実施。

■2時30分～

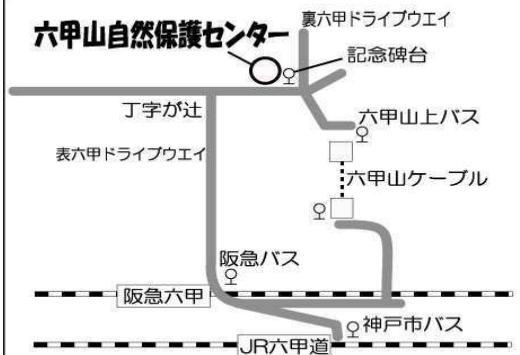
・記念碑台で調査・観察のまとめ

■3時00分 解散

持ち物：夜食、飲み物、雨具、懐中電灯、筆記具、昆虫ポケット図鑑など

服装：長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴など

※蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、救急セットなど各自で防虫対策をしてください。



問合せ先：
六甲山を活用する会 事務局
TEL:078-856-4756 FAX:078-856

参考お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。
Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。

FAX: 078-856-6616 Eメールアドレス: info@rokkasan-katsuyo.com

ふりがな

お名前① (年生) 小学校 年生)

ふりがな

お名前② (年生) 小学校 年生)

ふりがな

お名前③ (年生) 小学校 年生)

ご住所 〒

電話 : () - FAX : () -

Eメール

※参加のお申し込みは、**6月30日**までにお願いします。

2011年「六甲山・子どもパークレンジャー」夜間観察会 「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき:平成23年7月9日(土) 19時～10日朝3時 雨天中止

※中止の場合は当日15時までにご連絡します。

ところ:記念碑台周辺の近畿自然歩道および雑木林

当日の連絡先:「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所:六甲山記念碑台駐車場入口・ガイドハウス前

集合時間:19:00 (解散はガイドハウス前で3:00)

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には
無料駐車場があります)

受付:18:30から (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費:1人500円(教材、傷害・賠償保険料を含む)

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか？」の部分だけにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送またはFAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出しください。

●服装・持ちもの

服装:帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(滑りにくい靴、雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの:夜食、飲み物、軽リュックサック、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)、懐中電灯(小型)など。

●注意事項

深夜の観察:記念碑台周辺の近畿自然歩道沿いで、ヒメボタルを観察・調査します。ヒメボタルが深夜に発光する実態を調査するために、1時間置きに観察を繰り返します。記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、モリアオガエルの夜間の生態も観察・調査します。

調査結果の活用:六甲山のヒメボタルの生態を明らかにすることになります。皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

防虫対策:蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

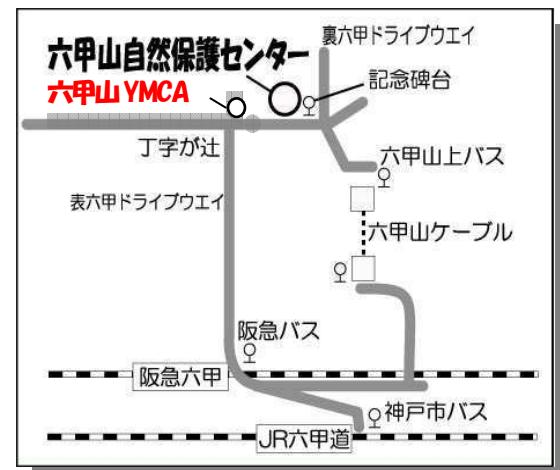
●主催機関

主催:六甲山を活用する会

協力:神戸小動物生態研究会

運営:六甲山を活用する会

(お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail : info@rokkasan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>

●当日のプログラム

18:30 受付開始 六甲山ガイドハウス前

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※記念碑台駐車場の入り口左側にあり、閉館しています。

19:00 はじめに:

主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
本日の案内:日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充

19:10 ヒメボタルの観察・調査についてのお話

- お話1:「六甲山のヒメボタル」／久門田 充(くもんだ みつる)
- お話2:「今日の観察と調査の進め方について」



夜の近畿自然歩道でヒメボタルを観察

19:30 グループに分かれて現地に移動し、観察調査(靴底の消毒)

A・Bの2グループに分かれ、近畿自然歩道の散策路沿いに歩きながら、
ヒメボタルが発光する状態を観察します。Aグループは二つ池で、モリアオ
ガエルの夜間の生態も観察・調査します。Bグループは、二つ池の様子を
眺めていただきます。

グループは10名で編成し、リーダーとサポートー3~5名でお世話します。
(グループ編成表)

出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)



モリアオガエルの卵塊

Aグループ	Bグループ
<ul style="list-style-type: none">■記念碑台から近畿自然歩道を西に向かって進み、六甲山ホテルの東からドライブウェイを通って、記念碑台に戻ります。■調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。■二つ池でモリアオガエルの卵塊や、夜間の動きを調べます。調査表に記入します。	<ul style="list-style-type: none">■記念碑台から近畿自然歩道を西に向かって進み、六甲山ホテルの東からドライブウェイを通って、記念碑台に戻ります。■調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。■二つ池でモリアオガエルの卵塊を静かに観察します。

※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう！

21:00 第1回の観察調査を終えて、記録まとめ、休憩～(記念碑台のあづま屋を予定)

21:30 第2回の観察調査を実施。

同様の要領で第3回、第4回も実施

2:30 夜間観察会のまとめ

記念碑台周辺で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。
終わりのあいさつ

3:00 解散(気をつけてお帰りください)

●お願い

広報写真のご了解:参加された皆さんのお活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内します。保護者の皆さんにサポート会員になって連絡費用をご負担いただき、ご協力いただきたいと願っています。



夜間観察会「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」

2011年7月9～10日



記念碑台ガイドハウスに集合



記念碑台あづまやが基地



宵闇迫る六甲山自然保護センター



散策路に踏み込む



ライトで照らしたあづまや



二つ池・下池で観察



参加者は12名（子ども2人、大人10名）



モリアオガエルの卵塊



ヒメボタルを探す



ヒメボタル発見



ヒメボタル（1cmほど）を拡大



卵塊（ソフトボール大）



記念碑台で過ごした早朝の清涼な眺望



採取したヒメボタルを確認

21時から1時間半の観察を4回実施。23時頃の発光数が最多（30個体）であることを確認した。

2011年7月10日 六甲山を活用する会 事務局作成

2011年ヒメボタル夜間観察会・アンケート

【保護者】

原口 貴久子：P1

(1) 今回参加されて、印象深かったことはどんなことですか？

1. 子どもパークレンジャー姫ボタル観察会に一般として参加させて頂いて、子ども達の発見・体験の喜びは、大人も同じで、とても楽しく、多くの発見・学びの連続でした。(子ども達の発見は、やはり早いですね)
2. 姫ボタルが LED の光のように白く、ストロボのように点滅する美しさに感動。
3. 懐中電灯をメスからの光と間違えて、飛んで来る愛らしさ。
4. 暗闇に思った以上にスピード感があり、自由自在に飛び回る機敏さ。
5. 時間帯、特に 23:00頃が、最も多く飛んでいた事。
6. オスは飛んで、メスは飛べないことで、生息地域が固定されることや、子孫繁栄の生き残り大作戦としては、はかなさを感じた。
7. 深夜の六甲山の生物の営みを学んだ。(もっともっと他にあるのかも…)
8. 真夜中の池の観察、見捨てられたような池こそ。生態系の豊かな循環を学んで、非常に驚いた。

(2) 今日の活動で、実践できたことや収穫はどんなことですか？

1. 夜8:00～、11:00～、1:00～、3回真夜中の観察会で六甲山を回れたこと。学ぶこと、実証することの基本を教えて頂きました。
2. 何にでも疑問を持つこと、好奇心を持つこと、予想し、実践すること、大人も子どもも、いっしょだと思います。
3. 姫ボタルを同一コースで真夜中に3回回ったことで、姫ボタルの飛び方、光、姿等、心に焼きつきました。くり返しすることが大切ですね。
4. 先生が持って来て下さったクワガタや虫のプラスチックの標本、それに、パソコンの池での観察等、興味深く楽しかったです。(もっと学びたいです。知りたいです。気付いたいですね)

(3) 子どもパークレンジャーをさらに充実・発展するためにご意見をお願いします。

1. 子どもの会とは知らずに“姫ボタル”とお聞きして、入れて頂き、とても感謝です。もしも、これから先、空きがあれば、入れて頂けるのでしょうか？
2. ワクワク、ドキドキの会、準備から全て行き届いて、初めての私達にも十分学ばせて頂き、楽しませて頂きました。ありがとうございました。
3. 海外でもレンジャーが格好いい服を着て、しっかり、パーク内の自然を守っているの目にしますが、パークレンジャーバッジみたいのがあるのでしょうか。あれば、子どもたちのモチベーションが上がったりするのかも…と思いました。
～色々本当に有難うございました～

2011年7月9日

イベント実施報告書(2011. 7. 9~10実施)

イベント名称	記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！
主催・協力・後援など	主催:六甲山を活用する会
実施目的・主要テーマ	1. ヒメボタルの夜間観察 2. 生息状況の記録(発光最盛時間の確認) 3. モリアオガエルの夜間生態 ※六甲山上で初めての深夜調査を実施
開催日時	2011年7月9日(土)20時～10日3時30分
開催場所	集合・解散:六甲山記念碑台東屋、野外活動:近畿自然歩道
天候	晴れ
イベント参加者	参加者:子ども2名(女2)、大人10名(男9、女1) スタッフ:6名(男6)。以上12名(男9、女3)
運営スタッフ ■講師 □スタッフ※外部	■久門田 □岡井、岡本、村上、堂馬、※藤原 以上6名
実施内容	<p>1. 開始時・活動前半 :</p> <p>六甲山記念碑台のガイドハウスに集合し、活動拠点の東屋にライトを設置して20時前にガイダンスを開始した。講師の久門田さんから予定と注意事項を説明した。</p> <p>2. 活動中盤 :</p> <p>20時から約1時間半で記念碑台周辺の近畿自然歩道沿いにヒメボタルの観察調査を行った。メンバーを一部入れ替えて観察を計3回実施した。 ①20時～21時30分、②23時～24時00分、③1時～2時00分、各回の観察終了後、30分～1時間休憩し、観察を繰り返した。ヒメボタルの観察と併行して、二つ池でモリアオガエルの夜間の生態も観察した。</p> <p>3. 活動後半・終了時 :</p> <p>ヒメボタルの発光は各回で19個体～56個体を確認したが、最盛期は23時以降であった。六甲山上のヒメボタルの発光時間が初めて観察できた。3回目の観察になると疲れも出て来て、発光数も少なくなったので、3回目の観察を終了して3時に解散した。スタッフ2名は居残って東屋で仮眠し、早朝に下山した。未明の記念碑台を体験できたのは印象に残った。</p>
実施結果	<p>1. 初めて深夜の観察会をやり遂げた</p> <p>参加者は12名と少なかったが、深夜の観察会を完遂でき、皆さんのが満足感と疲労も大きかった。深夜に休憩できる施設がないので、東屋にスタンドライト2基を設置して活動拠点を設定した。大半がマイカー参加だったが、交通の便が無い2名は東屋で夜を明かした。マットと寝袋があれば快適に過ごせることがわかった。来年も実施しようという意見が大勢を占めた。</p> <p>2. 課題であったヒメボタルの発光時間が解明できた</p> <p>①20時～21時30分；19匹 ②23時～24時00分；56匹 ③1時～2時00分；24匹</p> <p>ヒメボタルの発光時間の研究で空白であった、六甲山での深夜の生態を今回の調査で明らかに出来たのは最大の成果である。6時間におよぶ観察によって最高56匹の個体数を確認できた。過去の調査では20～30匹だったのでその倍にあたる。ヒメボタルの生息環境の保全も考えていきたい。</p>
備考 (会計、記録、保管資料など)	ヒメボタルの深夜観察会を開催する場合、記念碑台近辺に仮眠できる施設があれば、そこを有効に活用したい。深夜23時ごろが発光のピークであるとわかったので、そこに照準を当てたスケジューリングもできる。今回は保護者同伴の子ども2人が参加した。子どもがもっと参加できる、六甲山の深夜の森を体験するミステリアスな体験会を開催したい。

2011年7月11日 作成:六甲山を活用する会事務局

2011年夏の

「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

とき：平成23年7月31日（日）

午前9時～午後4時30分

ところ・神戸市立六甲山小学校・
記念碑台周辺

六甲山の自然に親しみ、
子どもたちがたくましく
育っていくのを支援します。



A. 子ども パークレンジャー コース

費用：子ども1,000円
大人1,500円

（ケーブル・山上バス代、保険料、教材費などを含む。山上に直接お越しの方は500円）

定員：30名

対象：小学校3年生～6年生（児童のみ）※六甲山の自然や生物を観察したり

学習したい方

持ち物：弁当・水筒・上履き・筆記具など

朝のプログラム

- ・国立公園六甲山の魅力を知ろう
- ・夏の六甲山の自然を調べよう

<昼食>

午後のプログラム

- ・観察した植物や水生生物のことをまとめてみよう
- ・まとめたことを発表しよう

六甲山らしい環境学習プログラムを推進している市民団体が、「六甲パークレンジャー・クラブ」を運営し、六甲山麓の小学生が六甲山の自然に親しみ学ぶ機会を提供しています。



B. ファミリー コース

費用：子ども1,000円
大人1,500円

（ケーブル・山上バス代、保険料、教材費などを含む。山上に直接起こしの方は500円）

定員：30名

対象：子ども・家族

※自然環境に親しみたい方

持ち物：弁当・水筒・上履き・筆記具など

朝のプログラム

- ・夏の六甲山の自然に触れてみよう
- ・記念碑台周辺の自然観察
- ・自然保护センターを訪ねてみよう

<昼食>

午後のプログラム

- ・六甲山の夏の思い出をつくってみよう



閉講のあいさつ

解散：午後4時半 六甲ケーブル下車

【お申し込み・お問い合わせは】

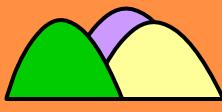
六甲山を活用する会 事務局

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3

TEL：050-3743-9897

FAX：078-856-6616

メール：info@rokkasan-katsuyo.com



六甲山を活用する会

主催：六甲山を活用する会

運営：六甲山子どもパークレンジャー・クラブ

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、

六甲摩耶鉄道株式会社

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、

神戸市教育委員会、灘区役所

2011年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」 参加のてびき

このたびは「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」にお申し込みいただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき: 平成23年7月31日(日) 9:00~16:30 小雨決行

※中止の場合は午前8時までにご連絡します。

ところ: 県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林
神戸市立六甲山小学校(TEL:078-891-0328)

当日の連絡先:「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●交通・集合場所・受付

①六甲ケーブルご利用の方は

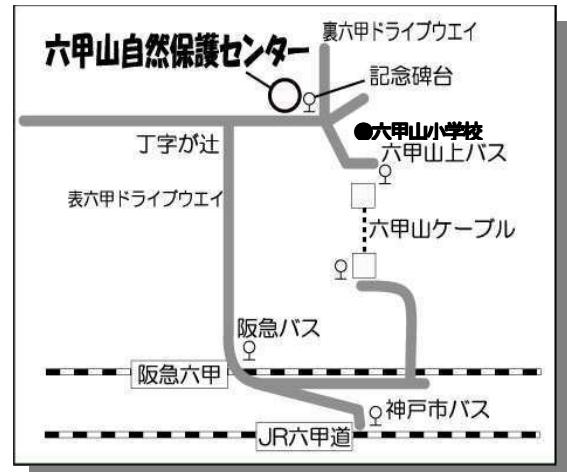
※六甲ケーブル下駅集合(受付8:30、**集合9:00**／解散16:30)

市バス16系統でJR六甲道発8:26、阪急六甲発8:30が便利です。

②お車または、直接会場に行かれる方は

※六甲山小学校(体育館)集合(受付9:20、**集合9:50**／解散:16:00)

駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。(無料駐車場)



●参加費(集合場所にてお支払いください。資料・名札などをお渡します)

子ども: 1,000円、大人: 1,500円(山上に直接お越しの方: 子ども・大人とも500円)

※六甲ケーブルの乗車料(往復)、六甲山上循環バス乗車券(往復)、傷害および賠償保険料

※六甲ケーブル下駅までの交通費は別途ご負担ください



●服装・持ちもの

服装: 帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(雑木林に入ります)、軍手、雨具類。

持ちもの: 軽リュックサック、弁当、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、植物や昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)など。※Aコースの方は水辺に行きますので長靴を持参してください。個人の記録用に写真を撮りたい方はデジタルカメラをお持ちください。

●注意事項

防虫対策: 蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催: 六甲山を活用する会

協力: 兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社

神戸小動物生態研究会

後援: 環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所

※お問い合わせは六甲山を活用する会へ:TEL:050-3743-9897



六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail: info@rokkasan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>

●参加者のコース分け

A. 子どもパークレンジャーコース:2グループ

(小学校3年生以上、または過去2回以上ご参加のお子様、各10名以下)

B. ファミリーコース:2グループ

(今回初めてご参加の方、または小学校低学年以下の子様と同伴の保護者、各10名程度)

●当日のプログラム

9:00 六甲ケーブル下駅集合(同じケーブルに乘ります。時間厳守)

(出席確認、資料などの配付。参加費をいただきます。保護者のお見送り)



9:20 ケーブル乗車

9:30 六甲山上循環バス乗車～記念碑台

(お車の方は記念碑台駐車場をご利用ください)

9:50 六甲山小学到着(※六甲山小学校集合時間:直接お越しの方は、体育館で参加費をいただきます。資料・名札をお渡します)

10:00 開会式:体育館

ごあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

神戸市立六甲山小学校 校長 久保 広昭

すすめ方・なかま紹介:神戸小動物生態研究会 久門田 充

・Aコース 1グループ、Bグループ 2グループ編成

・各グループに指導者と世話役が2~3名(記念写真を撮影)



10:30 朝のプログラム(グループに分かれて活動します)

・各グループは8~12名、リーダーとサポートー2~3名でお世話します

・出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
Aコースは2グループで、「二つ池の水生生物探し」を行い、観察や調査します。※長靴を持参モリアオガエルのオタマジャクシが池に一杯のころです。水生生物の記録をつけてもらいます。	Bコースは二つ池の環境学習林から2グループに分かれて、夏の六甲山の自然環境に親しみます。二つ池でオタマジャクシも見て、雑木林や散策路で「六甲山の自然を体験」をします。
※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう！	

12:25 記念碑台周辺で昼食(各自ご用意ください)

13:10 午前中の活動の様子の紹介(各グループ3分・活動の写真3点)

13:30 午後のプログラム(体育館でグループに分かれて活動します)

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
観察・調査した虫のことなどをまとめます。「二つ池周辺での虫探し」で発見した虫の標本づくりのために、名前を調べて写真をとります。「二つ池の水生生物探し」で得たことを発表します。	夏の六甲山に親しんだ感想をまとめて、発表します。「六甲山の雑木林と市街地のちがい、草花や樹木、オタマジャクシなどの昆虫、小さな感動など」を確かめて持ち帰っていただきます。
※「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)を書く。	

15:10 1日の体験発表(各グループ3分)

15:40 閉会式

16:00 六甲山小学校出発(臨時バス。六甲山小学校に直接来られた方は解散)

16:30 六甲ケーブル下駅到着・解散(保護者のお迎え)

●お願い

広報写真のご了解:参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内します。保護者の皆さんにサポート会員として連絡費用などを支援いただきたいと願っています。



2011年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

2011年7月31日



六甲ケーブル下駅に集合



六甲ケーブルに乗車



循環バスで記念碑台到着



六甲山小学校到着 22°C



加藤教頭、鈴木さん、久保校長



六甲山小学校体育館に集合



A-1のなかま



A-2のなかま



久門田さん



環境学習林で観察



B-1のなかま



リヤカーの荷物
運びを手伝う



野外活動



二つ池手前で靴の消毒



観察のまとめ



観察のまとめ



水生生物の調査



二つ池の調査

拡大鏡で昆虫
を調べる



Bコースの発表



採取した虫を調べる



全員集合！また会いましょう



一緒に後片づけ



六甲山小学校を後に

イベント実施報告書（2011. 7. 31）

イベント名称	2011年「夏の六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」
主催・協力・後援など	主 催：六甲山を活用する会 運 営：六甲山子どもパークレンジャー・クラブ 協 力：兵庫県立人と自然の博物館 後 援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	六甲山・二つ池環境学習林という普段生活している街とは違う環境で、生き物に触れる。 Aコース：二つ池で水生生物を探して、記録、標本を作成する。 Bコース：二つ池環境学習林に身を置き、市街地と六甲山の雑木林の違いを発見する。いろんな動植物が生きているのを感じる。
開催日時	2011年 7月 31日(日) 開始9時00分～ 終了16時30分
開催場所	六甲山・二つ池環境学習林、記念碑台周辺
天 候	天候：晴れ 、気温：22.5 ℃ 一言コメント：六甲山は涼しい！
イベント参加者	参加者大人 7名(男性:3名、女性4名)、こども 21名(男子:12名、女子:9名) 参加者合計 28名。スタッフ 8名(男性:6名、女性2名)。総計 36名
運営スタッフ ■講 師	Aグループ：久門田(岡井、岡谷)～二つ池の生物調査を主にする Bグループ：鈴木(橋本)、尾崎(岡本)～近畿自然歩道、二つ池環境学習林 ■A-1:L 久門田充、SL 岡井敏博 ■A-2:L 久門田充、SL 岡谷恒雄 ■B-1:L 鈴木武、SL 橋本いくゑ ■B-2:L 尾崎尚子、SL 岡本正美 フリー：堂馬英二 受付：尾崎尚子、岡谷恒雄、橋本いくゑ、 推進係：久門田充 記録係：堂馬英二 ビデオ：堂馬英二 カメラ：岡本正美 会計・事務局：岡井敏博 報告書：岡井敏博
実施内容	1. 開始時：講師を除くスタッフがケーブル下に集合(2名電車バス、4名事務所からタクシー)。大津山家、井上家2組6名が当日キャンセル、1名(出雲父親：登録モレ)、9:20のケーブル乗車。2名は自然保護センターに荷物取り。9:40設営開始(設営が手薄になり約10遅れ)2名は二つ池環境学習林に先行して樹木看板を取付け。 2. 本活動：Aは久門田講師の全体説明の後、上下池2組に分かれて虫探しに熱中。Bは近畿自然歩道経由で二つ池に到着、虫探し、樹木観察を実施。12:30頃記念碑台で昼食(この時、イス等現地で使わないものは撤収して倉庫に収納) 3. 午後：13:30頃に採取した虫の同定とまとめを実施、班代表、Bは家族単位で成果、感想の発表。父兄の感想発表も詳細だった。15:45、六甲山小学校後始末を久門田さん、鈴木さんにお願いして帰途につく。16:30ケーブル下にて解散。無事終了できた。
実施結果	①小グループ単位で指導者・支援者が一緒にになって、調査や観察そしてまとめを行った。支援者が親しく関わることができたのが今回の特徴といえる。 ②Aの2グループは二つ池の上池と下池を分担して観察調査した。水生生物の生息数は特別の変化はなかったが、オタマジャクシは例年よりも少なかった。 ③B-1グループは二つ池環境学習林で虫探しを行い、意外にも多くの虫を見ついた。エゾゼミを見つけて30分以上かけて捕捉し歓声が沸いた。B-2グループは記念碑台周辺の植物観察に注力した。 ④六甲山小学校に戻ってからの観察まとめは、観察器具や標本を使って思い思い熱心に取り組んだ。各グループからの発表も、積極的であった。
備 考 (会計、記録、保管資料等)	参加予定者は35人で、開催直前に子どもの体調不良などで2家族6人が欠席した。B-2グループに欠席者が集中したが、編成替えをしないで運営した。参加者は募集定員の半数程度にとどまり、集客や企画について見直しをする必要がある。

平成23年8月1日 作成：事務局（岡井 敏博）

六甲山子どもパークレンジャーは “ナチュラリストマインド”を育みます

子ども（大人でも同じですが）に自然に触れてもらい、ナチュラリストマインド（自然を大切にする心）を育んでいきます。経験に応じて段階を追って体験していただきます。

森にふれる

六甲山が初めての人や、田舎や森の体験のない子ども、ファミリー向けに、六甲山の自然に触れてもらうコース。森を歩き回る、木に登る、水や池に入る、弁当を食べる、昼寝するなど、危険のない範囲で自由に過ごしてください。



冬のパークレンジャーで木登り

森を調べる

六甲山に触れた子ども・ファミリーが、次もまた来たくなる体験をするコース。

■普段行かないところに行ってみる（谷を歩いてみる、氷の上を歩いてみる、池に入ってみる）ことで遊び場を発見しましょう。

■街との違い（気温、湿度、明るさ、音、生き物など）を体験して、森での遊び方を見つけましょう。

■マイウッドを持つ 四季を通じて自分で観察したり世話をしたりする活動をしてもらいます。それを通じて、新芽、紅葉、落葉、冬芽、コモに集まる虫、場所による差異などを観察していきましょう。



夏のパークレンジャー水生生物調査

森に関わる

森の経験者としてナチュラリストになっていくコースです。

■マイコドラー^トを持ちましょう

小区画のササ刈りを行って手入れの達成感を味わいましょう。それによって、どんな植物が生えてくるか、今ある植物が四季によってどんな変化をするかを調べて行きましょう。環境の違う場所（尾根、谷、落葉樹林、アセビ林、杉林、東西南北など）に複数のコドラー^トを調べていくとおもしろい結果が見つかるかも知れません。



樹を調べる；月例体験会

■自由研究をしましょう

マイコドラー^トを見ていくと森の不思議が見えてくるかも知れません。それが研究のテーマになります。一生モノになるかも知れません。じっくり研究しましょう。研究をまとめて発表しましょう。会報やホームページ、あるいは「ひとはく」で発表の機会を設定します。



コドラー^トの植生調査

■森の手入れをしましょう

六甲山は落葉樹主体の雑木林であったと言われていますが、手入れがなかったので今は荒れた森になっています。繁茂しすぎたアセビやササを刈る活動を行っています。一緒に手入れをして森を復元しましょう。手入れを通じて人と森の関りを理解するのも大事なことです。ここまでくれば、もうパークレンジャーそのものです。



ササ刈り、森の手入れ

培ったナチュラリストマインドを将来の（あるいは今の）仕事にいかして、人と自然のためになるものを作ったり、コトをなしとげたりしていただくのが私たちの願いです。

平成23年度は、子どもパークレンジャー・クラブ登録者やサポート会員家族向けに、定例イベント外での活動を支援しました。月例の自然体験会、臨時のハイキングなどを実施しています。

月例自然観察会に毎回参加



樹木図鑑で樹木調べ



ハイキングで森に親しむ



雨中、記念碑台・グルーム像の前



雨の中で、樹林の測量にも参加



雨の二つ池環境学習林で、落葉・木の実探し



ひとはく・共生の広場で体験発表



シュラインロードで野仏にあいさつ

2012年冬の六甲山 子どもパークレンジャーを目指そう!

市街地から 30 分の別天地

凍りついた池・雪の雑木林を楽しもう!

とき：平成24年1月29日(日)

午前9時～午後4時30分

ところ：神戸市立六甲山小学校・記念碑台周辺



雪の雑木林探検！

六甲山の自然に親しみ、
子どもたちがたくましく
育っていくのを支援します。



クワガタ発見！

A.子どもパークレンジャーコース

費用：1,000円（ケーブル・山上バス代、保険料、教材費など含む）
(山上に直接お越しの方 500円)

定員：30名

対象：小学校3年生～6年生（児童のみ）
(六甲山の自然や生物を調査したり学習したい方)

持ち物：防寒具、弁当、水筒、上履き、筆記具など

朝のプログラム

- ・冬の六甲山の自然を調べよう
- ・「二つ池」辺りの植物や昆虫を観察する

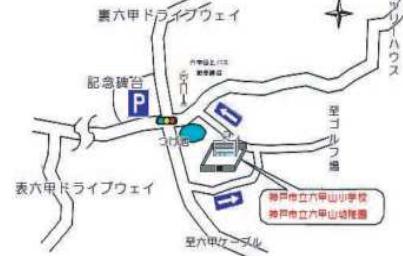
<昼 食> 温かい豚汁をサービスします

午後のプログラム

- ・観察した植物や水生生物のことをまとめてみよう
- ・まとめたことを発表しよう

集合：午前9時 六甲ケーブル下駅
ケーブル山上バスで六甲山小学校へ
開講のあいさつ

会場周辺



閉講のあいさつ

解散：午後4時半 六甲ケーブル下駅

費用：子ども1,000円（ケーブル・山上バス代、
大人1,500円（保険料、教材費など含む）
(山上に直接お越しの方 子ども・大人とも 500円)

定員：30名

対象：子ども・家族（自然環境に親しみたい方）

持ち物：防寒具、弁当、水筒、上履き、筆記具など

朝のプログラム

- ・冬の六甲山の自然に触れてみよう
- ・「二つ池」辺りの自然体験

<昼 食> 温かい豚汁をサービスします

午後のプログラム

- ・みつけてみよう冬に生きる虫たち



【お申し込み・お問い合わせは】
六甲山を活用する会 事務局



〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3

TEL:050-3743-9897 FAX:078-856-6616

メール : info@rokkasan-katsuyo.com

主催：六甲山を活用する会

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社
後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所

助成：大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)

イオン環境財団、コープこうべ環境基金

2012年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

参加のてびき(1/14作成)

この度は「子どもパークレンジャーを目指そう」にお申し込みいただき、ありがとうございます。

当日の詳細をご確認の上、万全の準備でお越しください。

●とき・ところ

とき: 平成24年1月29日(日) 小雨決行

* 中止の場合は当日午前7時半までにご連絡します。

ところ: 神戸市立六甲山小学校、記念碑台周辺

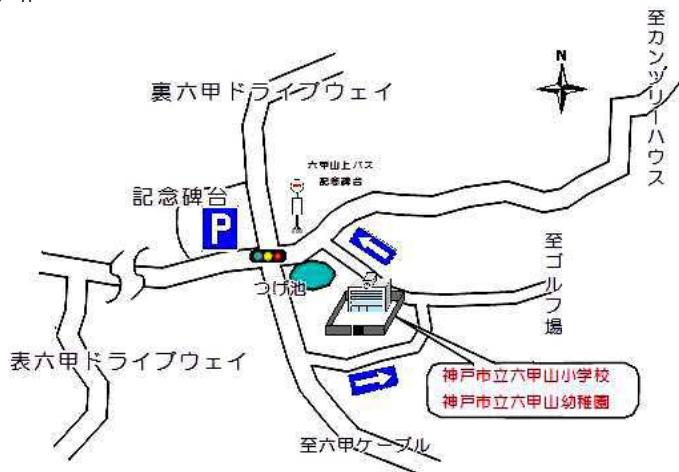
● 当日の連絡先

六甲山小学校 TEL:078-891-0328

六甲山を活用する会

事務局 TEL:050-3743-9897

代表幹事 堂馬 携帯 TEL:090-3288-0569



● 参加者のコース分け

A. 子どもパークレンジャーコース(小学校3年生~6年生 35名程度)

※小学校3年生以上または、過去2回以上ご参加のお子様。

B. ファミリーコース(子ども・大人 60名程度)

※今回、初めてご参加の方または小学校低学年以下のお子様と同伴の保護者。

● 交通・集合場所・時間

①ケーブルご利用の方

※六甲ケーブル下駅集合 : 集合時間 9:00(受付8:30)→解散時間 16:30

市バス16系統でJR六甲道発8:26、阪急六甲発8:30が便利です。

②お車または、直接会場へ行かれる方

※六甲山小学校(体育馆)集合 : 集合時間 9:50(受付9:30)→解散時間 15:30

駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。(無料駐車場。学校まで徒歩5分、積雪にご注意)

● 参加費 (受付を簡素化するために、同封の郵便振替で事前にご送金ください。)

子ども1,000円・大人1,500円 (山上の六甲山小学校に直接お越しの方は子ども・大人とも500円)

※六甲ケーブルの乗車賃(往復)、六甲山上循環バス乗車券片道(「氷の祭典」の最終日で混雑のため、帰りの臨時バスが手配できません)。傷害および賠償保険料なども含む。

(六甲ケーブル下駅までの交通費は別途ご準備ください。)

● 服装・持ちもの

服装: 防寒具、手袋(予備)、ハイキング靴(雪があるので長靴・スノーシューズがいい)、マフラー・タオル、雨具類、帽子。

持ちもの: 軽ザック、筆記具、弁当、食器(お椀、箸・スプーン)、水筒(保温のきく魔法瓶タイプの方が良い)、着替え(靴下の替え等)、おやつ(アメやチョコレート等)、ポケットティッシュ、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ、拾った木の葉等を入れます)、使い捨てカイロ、体育馆シューズ(上履き)など。

※荷物は六甲山小学校に置いて、簡単な持ちもので移動します。

※ゴミは自分で持ち帰っていただきます。温暖化防止などにもご協力をお願いします。

● 主催機関

主催: 六甲山を活用する会 (問い合わせ先 TEL:050-3743-9897)

協力: 兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社

後援: 環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所

●当日のプログラム

9:00 六甲ケーブル下駅集合 ※同じケーブルに乘ります。時間厳守です。

(※出席確認、保護者のお見送り。参加費未納の方はここでいただきます。)

9:20 ケーブル乗車

9:30 六甲山循環バス乗車～記念碑台(※お車の方は、記念碑台駐車場をご利用下さい。)

9:50 六甲山小学校到着

(※六甲山小学校集合時間:直接お越しの方は、体育館にて受付いたします。)



10:00 開会式:体育館 進行担当:六甲山を活用する会

ごあいさつ: 六甲山を活用する会: 代表幹事 堂馬 英二

神戸市立六甲山小学校: 校長 久保 弘昭

すすめ方＆なまこ紹介

グループ編成、世話役の紹介(各グループに1～2人、安全管理を担当)

Aコース3グループ編成、Bコース5グループ編成

A:神戸小動物研究会:久門田 充ほか

B:人と自然の博物館:鈴木 武ほか



10:20 朝のプログラム

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
全体のテーマは二つ池環境学習林(「まちっ子の森」と命名)の雑木林に親しんでもらうことです。 現地で「まちっ子の森」を自由に観てみます。	
「冬の六甲山を知ってみよう」 ※「まちっ子の森」で自然を観察・調査する ・冬の木を調べる。冬の虫を調べる ・冬のさまざまな“いのち”を知ろう	「冬の六甲山の自然に触れてみよう」 ※記念碑台周辺で自然を楽しんでみる ・「冬の六甲山」ってどんなの? ・ふだんの暮らしとどんな違いがあるだろう
帰りには「マイ・ウッド」(わたしの樹、または家族の樹)を決めて名札を付けます。	
※ 観察地域で発見したことを「パークレンジャー・ノート」にメモしよう！	

12:30 昼食(各自ご用意下さい) ※温かい豚汁をサービスします
(あけびグループの皆さんにお世話)



13:10 午後のプログラム 進行担当:六甲山を活用する会

記念集合写真撮影

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
「観察した植物や自然のことをまとめてみよう」 「まちっ子の森」への期待や思いを話そう	「ほだぎの中から冬の虫を探そう」 「冬の六甲山」の感想を伝えよう

14:40 代表グループの発表、清掃、アンケート記入

15:20 閉会式



15:30 六甲山小学校出発(ケーブル上駅まで徒歩です)

16:30 六甲ケーブル下駅到着・解散 (保護者のお迎え)

●広報写真のご了解のお願い

参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し、広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

●ボランティア保険

参加された皆さん全員にボランティア保険をかけていますので、その範囲での補償をいたします。



六甲山を活用する会

2012年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

2012年1月29日 参加者87名 まちっ子の森&六甲山小学校



六甲ケーブル下駅に集合



ケーブルで六甲山上へ



六甲山小学校へ



100人を超えると体育馆も狭い！



雪と戯れながら



まちっ子の森入口で



木の葉についた雪の結晶



雪だるまと作った



躑躅林に入る



マイウッドを決めました



凍った二つ池を探検



スッテーン



氷の硬さを確かめる



コモを外して虫探し

六甲山小学校に戻って



昼食！行列のできる豚汁屋さん



ササ刈りした新調査区の斜面を降る



大きなマイウッド



ほだぎの虫探し



観察したことを調べる



先生の話にも興味津々

六甲山小学校に戻って



笛つくりを習う



採集した虫を調べる



全員集合

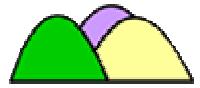


1日の体験発表

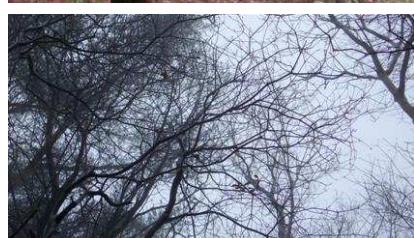
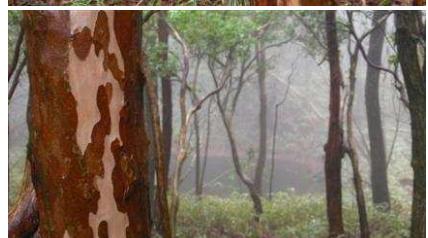
六甲山の凍りついだ池、雪のまちっ子の森を堪能した1日でした。春になったらまた来てみたい！



冬の子どもパークレンジャーで1人に1本マイウッドを設定しました。
これから四季折々の変化や成長を見守っていきましょう。
ファミリーで1本設定したものはファミリーウッドとしています。



六甲山を活用する会



安藤実紅さん リョウブ

牛山彩咲さんコバノミツバツツジ

加納美羽さん リョウブ



橋本佳依さん アカマツ

山口 家 ソヨゴ

徳田 家 ソヨゴ



六甲山を活用する会

感想まとめシート（今日1日で、知ったことや、感動したことを書いてください）

六甲山と六甲ケーブルはとても近いのに、自然がいっぱいです。雪もたくさん積もっていて感動しました。今日は冬の自然とふれ合って、「自然を大切にする」「地球温暖化防止」と呼びかける意味が分かりました。今年で3回目で、毎年楽しみにしていたので、来年もぜひ行きたいです。

池の上を歩くのは、スリルがあってそれもジェットコースターみたいなスリルではなく、いつも以上に樂しかったです。雪も思っていた以上にあって、雪だるまも作れて良かったです。

またお世話になると?思います。今日はありがとうございました!!

子どもパークレンジャー 名前（大土井 花奈）、A-1

イベント実施報告書(2012年1月29日 実施)

イベント名称	2012年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」
主催・協力・後援など	主催:六甲山を活用する会 運営:六甲山子どもパークレンジャー・クラブ、 協力:兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道(株) 後援:環境省近畿地方環境事務所、神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	冬の六甲山の自然に触れてみよう ①冬の六甲山の自然に親しみ子ども達がたくましく育って行くのを支援する。 ②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につける。 ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる。
開催日時	2012年1月29日(日)午前9時～午後4時30分
開催場所	拠点:六甲山小学校、活動地域:六甲山自然保護センター周辺
天候	晴れ、気温-1°C(六甲山小学校 午前10時)
イベント参加者	参加者:男性15名・女性15名、男子29名・女子28名 合計:87名 A(内訳)子どもパークレンジヤーコース:34名、Bファミリーコース:53名 高羽小13名、鶴甲小7名、※港島小5名、六甲小5名、灘小4名、美野丘小4名、 稗田小3名、※山の手小3名、※なぎさ小2名、※湊川多聞小2名、須磨浦小1名、 西郷小1名、*東灘小1名、※宮本小1名、*本庄小1名、神戸海星女子小1名。 灘区:37名、※中央区13名、*東灘区:2名 幼児・年少5名 ※中央区:
運営スタッフ	A:講師・久門田、L1・岡井、2・藤原、3・橋本。支援記録・岡本。 B:講師・鈴木武、L1・村上、2・岡、3・尾崎、支援記録・脇田。 C:講師・宮崎、L1・岡谷、L2・永井、L3・金坂、支援記録・納富。 全体支援記録:堂馬、吉川 事務局:岡井・吉川、ケーブル下:岡谷・岡・尾崎・橋本、六甲山小受付:久門田、村上 進行管理:堂馬英二、 記録係・カメラ・ビデオ:堂馬英二・岡本、吉川 賄い係:あけびグループ(石田、植松、黒田、田中、中務)。会計:岡、報告書:吉川 講師・ボランティースタッフ:21名、男性13名・女性8名 合計21名
実施内容	【グループ構成】Aコースは経験者中心のA1グループと小学校高学年中心のA2・A3グループの3つに編成。Bコースは小学校中学年中心の家族B1・B2・B3グループと、幼児～小学校低学年中心の家族B4・B5・B6グループに編成。 ①開会式:六甲山小学校体育館で開会を行う。 ②午前:二つ池環境学習林の雑木林を自由に見てまわった。その際に「まちっ子の森」として今後訪れる動機となるよう、参加者は各自で1本のマイウッド(家族の場合はファミリーウッド)を選び名札をかけた。 ③昼食:六甲山小学校でアケビグループに豚汁をサービスしてもらった。 ④午後:スライドショー鑑賞後、A1グループは午前中に自由に見てまわった際の生物について調査などを行った。(A1はアセビ調査、A2は捕獲したクモの調査、A3は折り紙)。B1・B2・B3グループはほどぎ割りを行い、ほどぎの中から昆虫探しを実施した。B4・B5・B6グループは竹細工や木工クラフトを行った。 ⑤閉会式:
実施結果	①全体を通して事故もなく、安全に終了した。 ②マイウッドが好評だった。 ③申込み110名欠席者23名、参加者87名での環境学習イベントを運営できた。逆に4分の1が直前に欠席した。家族参加の場合は幼児の風邪が欠席要因。 ④参加者数は定員60名の5割増、例年の約2倍にあたる参加者。新たに中央区から13名の参加者を得た。六甲山にふれる都市住民を拡大できた。 ⑤2年生以下を含む家族参加者が53名と人気があった。 ⑥調査記録・参加者(スタッフ・保護者・子ども)アンケートを回収した。
事後処理 (報告など)	①アンケート処理 ②写真・報告書・感想アンケートの送付 ③小学校へのアプローチ

平成24年 1月29日 作成:六甲山を活用する会 事務局

六甲山子どもパークレンジャー・クラブ 「サポート会員」募集

1. 「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」を運営します

神戸市内外の小学校児童を対象に、六甲山上で自然環境に触れ合って体験学習して、自然や環境を守る「ナチュラリスト」の態度を身につけてもらうことを支援しています。

当会が催している環境学習のプログラムに参加された方は、「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」会員（小学校3年生以上を正会員、年少者を準会員）として無料登録して、継続的に体験・学習する機会を提供していきます。

小学校の卒業時には、次のような成長をしてほしいと考えています。

- ①「二つ池」の生態系に愛着を持ち、自分なりの発見をする
- ②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につけている
- ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる
- ④自分が住んでいる身の周りの自然とのつながりも理解する

初心者の方には、「六甲山の自然環境に親しむ」ことから体験していただき、継続して参加される方には学習を深めて成長することを促進していきます。小学校を卒業し中学生以降になっても、希望者には情報提供や活動の案内を続けていきます。10年後には私どもの活動の担い手になつてもらえることを期待していきます。

2. 「サポート会員」で支えていきましょう

子どもたちの環境学習は保護者の皆さんとの温かい理解によって支えられています。「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」が小学校区を越えた地域の「環境学習サークル」に育っていくためには、保護者の皆さまのご賛同を得られることが最も大切なことです。

保護者の皆さんに、「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」を支える「サポート会員」になっていただいて、環境学習のプログラムにお子さんを参加させていただき、ご自分も一緒に参加されることを願っています。

「サポート会員」の皆さまには、一般募集に先立って情報提供やご案内をいたします。当会の活動にご理解をいただき、ご意見やご要望もうかがいたいと考えております。

当会は六甲山上で「二つ池環境学習林」を保全整備し、対象地域を四季の環境学習プログラムで活用しています。これらの活動にもご参加いただけるようご案内いたします。

3. 「サポート会員」は年会費2,000円のみです

「サポート会員」は年会費2,000円のみです。当会の会員として入会していただき、「子どもパークレンジャー・クラブ」の「サポート会員」として登録します。当会の活動のご案内やご報告に加えて、環境学習プログラムに関わる行事案内やご連絡をいたします。また、ご不明なことやご相談にもお応えしたいと考えております。

「サポート会員・入会申込書」をご請求いただき、必要事項にご記入いただき、FAXで送信してください。

2011年2月1日
六甲山を活用する会
代表幹事 堂馬 英二



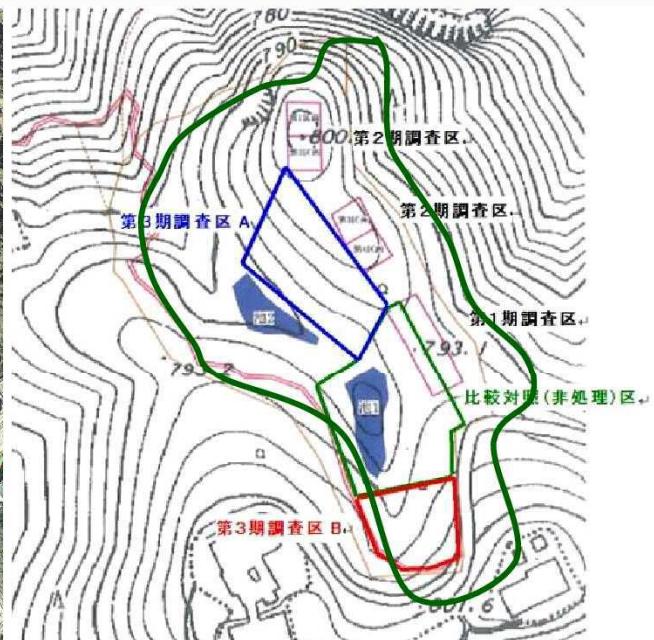
六甲山を活用する会
〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail : info@rokkosan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>

二つ池、沢筋、雑木林の尾根、近畿自然歩道を含む「まちっ子の森」



六甲山記念碑台・自然保護センターから
徒歩約5分、通称「二つ池」を中心とした
谷筋と雑木林の尾根に設定した

「まちっ子の森」



(第1期)第1調査区:アセビ伐採処理区として
5m×5m×6コを東側に、比較対照として同規模の
非処理区を西側に設定

(第2期)第2調査区①②③④:10m×10m×2コ

(第3期)第3調査区:下池東尾根、**杉林**に不定形区画

ご支援いただいた機関・団体の皆さま

当会の環境学習プログラムの開催と報告書の発行に対して多くの皆さまからご支援をい
ただきました。下記の皆さまに改めてお礼を申し上げます。

主催：六甲山を活用する会（六甲山子どもパークレンジャー・クラブ）

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社、

六甲山環境整備協議会、神戸小動物研究会、フィールド・オブ・ゆう

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所

助成：イオン環境財団、大阪コミュニティ財団、コープこうべ環境財団

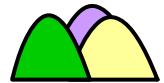
委託：兵庫県神戸県民局

「平成23年度環境学習プログラム実施報告書」

発行日：2012年3月20日

編集制作：六甲山を活用する会

制作協力：株式会社ワークスタイル研究所



六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7 ワークスタイル研究所内

TEL 078-856-4756 FAX 078-856-6616

Mail : info@rokkasan-katsuyo.com

URL : <http://www.rokkasan-katsuyo.com/>